資料14

郷土の歴史と誇りを未来へつなぐ！
～クラウドファンディング型ふるさと納税を実施します～

1　目　的

林金兵衛の生家（上条町・上条城跡）にあった林金兵衛の功績を記した石碑を、未来へと保存・継承するため、鳥居松町に新たに整備する「下街道歴史ひろば」へ移設することとなりました。その費用について、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用して募集します。



林金兵衛頌徳碑

2　概　要

⑴　募集期間　令和８年12月１日（火）～令和９年２月28日（日）
⑵　目標金額　100万円
⑶　返 礼 品
・ＳＮＳでの芳名紹介
・下街道歴史ひろばオープニングセレモニー及び解説ツアーへの招待など

3　内　容

この石碑は、林金兵衛の地租改正運動などの功績を未来へ伝えるため、苦難を共にした盟友である飯田重蔵らが発起人となって建てたものです。長年、林家で代々大切に受け継がれてきましたが、現地での保存が困難になり、「下街道歴史ひろば」に移設することになりました。「下街道歴史ひろば」は、飯田重蔵の離れであった「春日井市立郷土館」の跡地です。

先人たちが守り、未来へ託した想いをつなぐため、皆様の温かい支援をお願いします。



林金兵衛

4　林金兵衛について

林金兵衛は、文政８(1825)年、春日井郡上条村（現・上条町）の代々総庄屋を務める家柄の第28代として生まれ、地域の発展に尽くし、多くの村人から厚い信頼を得ていました。

明治６(1873)年７月に明治政府が断行した地租改正の際は、過酷な税負担に苦しむ春日井郡43か村を代表し、自ら反対運動の先頭に立ちました。当時、武力による暴動が頻発する中、福沢諭吉らの助言を得て、非暴力の嘆願運動により地域間の対立を収めました。明治13（1880）年には、初代東春日井郡長として郡政の充実に努め、同年６月の明治天皇巡幸に際しては、道路整備を主導し、無事にその役目を果たしました。

問い合わせ　教育委員会文化財課　TEL 0568-33-1113